

しゃかばいひつぎうた

采尺辺内木匠の息

作／水上勉

ふるえるような怒りの奥底に
すぎるようないのちの願いがあった



2022年 9月 27日(火) 18:30 開演

大和市文化創造拠点シリウス 1階
芸術文化ホール サブホール

演出 由井 數
音楽 余田 崇徳
美術 續寿 菴・杜江 良
コスモス画 荒木 幸史
舞台監督 米田 亘
照明 高橋 康孝
音響効果 余田 崇徳・廣瀬 里奈
題字 武田 昭龍
劇場制作 玉井 徳子

演出 由井 數
音楽 余田 崇徳
美術 續寿 菴・杜江 良
コスモス画 荒木 幸史
舞台監督 米田 亘
照明 高橋 康孝
音響効果 余田 崇徳・廣瀬 里奈
題字 武田 昭龍
劇場制作 玉井 徳子



「ヤかない」つぎは 秋田内木匠の目

作/水上 勉



秋田内は秋田県にあった村の名前(現・大館市)。その地で代々、火葬場の仕事をしている家族とその仕事を引き継ぐことになった末娘、藤子の物語。

大酒飲みのお父・弥太郎が死んだ日、藤子はお父を焼くカマの掃除をしている。ふじ子の胸にはさまざまな思い出がよみがえる…

わけへだてなきやさしさと勇氣 時代に問いかける人間賛歌・水上勉の世界



《ふじ子》
小泉 真穂



《お父・弥太郎》
町田政則



《お母・たね子》
荻原ゆかり



《憲兵・平岡》
神道明



《崔東伯》
伊藤嘉朗



《梅子》
中嶋みくり



《さくら》
堀越桃子



【チェロ演奏】
高橋義人



旅公演の楽屋で、水上勉さんと

雪の日も 希望舞台に希望あり

無着 成恭

「希望舞台」のお芝居を見せていただいた回数は何回ぐらいになるだろうか？その度毎に日本の学校の教師も、このくらい真剣に、真実というものを追及すれば、日本人はもっとタチのいい、良質な人間に育つのだかなあと思うのである。

わたしは今、日本の子どもを見てても、老人を見てても、政治家をみてても、宗教家をみてても残念ながら、人間として立派だとは言いがたい。欲張りで、自己中心的で、人のためになることをすることが、自分のためなのだ一つまり人のためにさせていたかくことが、自分自身が人間として立派になり、ホトケに近づくことだ—ということを知らない。させていただく有難さ—ということを知らない。

そうなったのは、根本的に、子育てと教育が間違っているからだろう。つまり、日本人は本当のことを教わっていないからだ。先進国といわれる国(た

とえば池上彰氏がテレビで紹介したフィンランドの教育)などでは、子どもに何を教えたならば教えたことになるのか—について悩まない教師は教師ではない。教科書は教師自身が作るのであって、国家は関係してはいけぬ。教育は政治に支配されてはならない—などということと比較しても、日本は政治的に、支配者の都合のよいことしか教えるはいけぬ—という点で、極めて後進国である。

日本人は本当のことを教えられていない。そのところにメスを入れているのが希望舞台のグループだ。希望舞台の芝居を見ていると、そのところをわからせたがっているということがよくわかる。

他人のよろこびを 自分のよろこびとし 他人の悲しみを 自分の悲しみにする。

そんな、日本人を作るためにがんばっているのが希望舞台の仲間なのだ。

日時 2022年 9月 27日(火) 18:30 開演

※開場は、各開演の 30 分前

チケット 前売 一般：3,000 円 高校生以下：2,000 円

お問い合わせ先

希望舞台
スタジオ嵐山制作工房
Mail kibou_butai@mac.com
〒355-0222 埼玉県比企郡嵐山町大蔵 312-3
TEL & FAX 0493-81-6799
東京事務所
〒184-0003 東京都小金井市緑町 5-13-24
TEL 042-383-8401
携帯 090-2779-5917 (玉井)

協力 株式会社ぶろだくしょんバオバブ・有限会社プロダクション東京ドラマハウス

大和市文化創造拠点シリウス 1階 芸術文化ホール サブホール

小田急江ノ島線・相鉄本線 大和駅から徒歩3分

